



# 的確なポイントの把握

トランスポンター  
PX 10



# トランスミッタから放射される 磁場をレシーバが検知。

## トランスポインター PX 10

### 用途

- 貫通口施工位置の把握に。コンクリートやブロック造などの壁や床に貫通口を施工する際、ビットの出口位置をあらかじめ把握できます。反対に出口位置から穿孔開始ポイントを決めることもできます。
- 壁や床厚の測定に。貫通口施工に使うハンマードリル、ダイヤモンドコアツールのビット長さを確認できます。
- X線方式のコンクリート非破壊検査でのフィルム位置決め。

### 特長

- 図面に頼ることが難しい現場で、煩雑な計測を繰り返すことや、試し穴の施工など、今まで手間がかかった作業が不要になります。
- 貫通口出口を狙って入口位置が決められるので、上向きの穴あけ作業が避けられます。



### トランスポインター PX 10

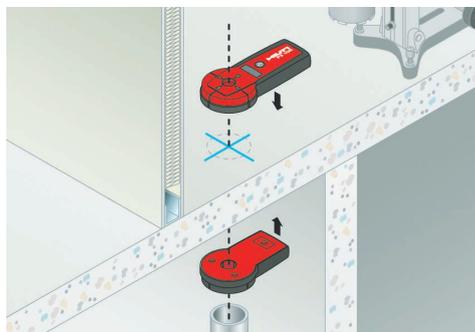
品名	品番	内容	注文数
トランスポインター PX 10	273126	2×バッテリー 9V Block アルカリ, 1×レシーバー PX 10 R, 1×トランスミッター PX 10 T, 1×粘着ペーस्ट PUA 91, 1×両面テープ PUA 92, 2×ハンドストラップ, 1×スロープアダプター PXA 70, 1×マーカセット PUA 70 セット, 1×ケース	1

### 技術データ

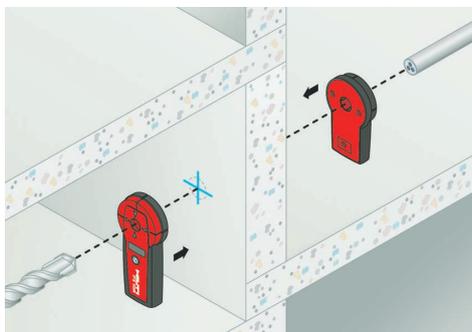
標準測定範囲	0.05m~1.35m (測定する壁または床の厚さ)
平面位置測定精度*	標準: 200mmにつき±8mm (1mまで) 最小: 200mmにつき±2mm (1mまで、金属の影響が無い場合)
厚さ測定精度*	壁や床厚の±5%
耐候性 (電池収納部を除く)	防じん防水構造 (IP56)
電源	9Vアルカリ電池 各1個/約17時間使用可能
本体寸法	160×95×33mm (PX 10Tトランスミッター) 210×95×33mm (PX 10Rレシーバ)
重量 (電池含む)	240g (PX 10Tトランスミッター) 275g (PX 10Rレシーバ)

※コンクリート中の配筋状況などにより、上記より精度が悪化する場合があります。  
詳しくは取扱説明書をご参照ください。

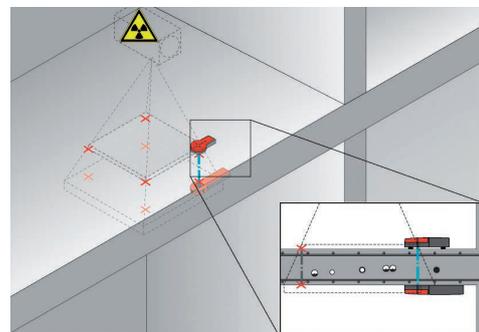
製品の仕様は予告なく変更することがあります。



コンクリートスラブの下面のポイントを上から探し当てるために。(鋼製デッキを用いた合成スラブ構造での探査には使用できません)



床の高さの違う部屋間での貫通口の位置決め。



X線検査時のフィルム位置決め。